

われながら驚きました。さあ、それから何かいい方法はないものかと探していたのですが、ゴルフをやってみたらと奨められて通ったり、たまたま知人からスタッフアーという健康美容機が糖尿にいいと紹介され使ってみました。それに毎朝6時すぎに起床して、愛犬との散歩を欠かさずに日課にしていたのですが、今年の春あたりから身体も締めり糖尿病の方もすっかりおさまりました。とうとう薬嫌いの私が病院の薬も飲まず仕舞い。酒もやめ、食事にも気を配った効果もあるのですが、自分の信じた健康法を徹底して守り続けたことがよかったです。

②後遺臭なしのニンニク愛用 富士冷 K K 社長 清水正木氏 (55才)

毎日起床6時10分間の体操をやる。会社の近くでクルマを降り、20分位は歩いて出勤するのが習慣だ。それからクルマであちこち飛び回る時は、10分でも15分でもいから極力眠る訓練を実行している。酒も食事腹八分目にしてはいるが、会社を離れたら会社を忘れることも大切だと思う。なお、私が特に強調したいことは、最近愛用している生駒ニンニクの件である。食べるまでは臭いが、食べて5分もすると不思議に悪臭が消えるという世界的にも珍しい生のニンニクだ。製法は秘法と聞く。このおかげで夏バテも退散させたり、神経性の下痢も直った。私の友人たちに大いに勤めている。

③生命力5原則を守る 公認会計士 藤巻治吉 (63才)

私の健康法は50年の永い体験で会得したものである。生命力すなわち生きる力には5つの原則があるようだ。第一その維持で、常温、食事、運動、入浴等を実行している。毎日の街頭清行で流す玉の汗は、生命力維持の尊い源泉である。第2がその回復で早寝、早起と適度の休息と気分転換を試みている。第3がその湧現で読経、唱題、称名等により、神人一如の境地も味わい、神通力を与えられている。第4がその同質合一増大第5が異質合一増大で、共に倫理の実践により自他の生命力の合一増大を図っている。私の目指すのは王寿 (111才) である。

④社技のゴルフで鍛える 三和化学工業 K K 小笠原寛治氏 (42才)

わが社ではゴルフを社技にしている。2ヶ月に1回に一流コースで全社員参加によるゴルフ大会を開催している。だから健康法と云われるとこのゴルフを除外するわけにはいかないだろう。ゴルフは老若男女を問わずにやれるスポーツだし、それに一人プレーし抜くきびしさがあり、礼節も重要。ルールにないルールを見いださせること。これらは社会人として大切な基本につながる。日頃の自己管理の成果が入賞に結びつくそれにより自己の再発見となる。それから日頃の対話だけでは得られない疎通も生まれる。私も40代に入ったころ、以上の精神面も体力づくりにも役立っていると自負しているのだが。

(以上の健康法管理法は、近代中小企業 VOL No.51ヨリ)

●会員の皆様の健康法等々ご紹介下さい
この世の中で一番の幸は毎日が元気なことです

次回例会日 2月23日

プログラム「ロータリー創立記念日について」
函館R.C.元ガバナー 小畑 信愛氏

(吉井会報委員)

事務所 函館市若松町15-7拓銀ビル9階
ロータリー合同事務所
例会所 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30



1972. 2. 23

第387回例会

1971~1972 第32号



五稜郭にて

角谷隆一 会長

Goodwill begins with you 善意は先ずあなたから!! (ブライツホルツ、R.I. 会長指針)

本日のプログラム

「ロータリー創立記念日について」

元ガバナー 函館R.C. 小畑 信愛氏

第385回例会記録

- ◎司 会 船矢健喜智会長
- ◎ゲ ス ト 山崎 尚氏 (北海道拓殖銀行万代町支店長)
- ◎ビ ジ タ ー 函 館R.C. 須田 広之君 外18名
函館東R.C. 本間定次郎君 外4名
函館五R.C. 関 勝吉君

◎会長報告 本日は当クラブにとっておめでたいニュースをお知らせ致します。と申しますのは侯野会長は創立記念週間を契機としまして、ロータリー財団に千ドルを寄付され、ポールハリス・フェローになられました。当クラブは創立6年になりますが、ポールハリス・フェローとなられた第1号であります。非常に慶ばしい事と御報告申し上げます。侯野会員につづいて第2、第3のフェローが生まれ様期待して居ります。

次に当クラブの会計幹事をつとめられて居りました福田会員より本朝電話があり、記念品(時計)に対する御礼を申して居り、皆様にくれぐれもよろしくとの事でありました。又、福田会員は2月末日で退会となるのでありますが、それ迄は必ずメーカーキャップをして当クラブの出席率に傷つける様な事はいたしませんと申して居りました。

●幹事報告

- 1、只今会長より御知らせがありました様に、本日当クラブに第1号のホールハリス・フェローが誕生致しました。誠にめでたい事と思えます。
- 2、最近入会なさいました会員5名は夫々次の様に委員会所属が決定致しました。
北條会員一会報委員会。沢村・熊谷・渡部・佐藤会員一親睦活動委員会。6月30日迄夫々の委員会に於いて活動下さいませ様期待致します。
- 3、本日例会終了後理事会を開催します。理事及び俣野・遠藤会員の御出席をお願い致します。
- 4、皆様に配布してあります「制定案および決議案の要点解説」の事について申し上げます。これは国際R.C.年次大会で審議される事項でありまして、此の中に解答用紙が入って居りますが、その賛否を此の用紙に記入して次回例会時幹事迄御提出願います。
- 5、ロータリー財団英学生候補者募集の件について幹事のどころえ参って居ります。これも幹事迄御申し出下さい。

●福田 恭ガバナー挨拶

俣野先生おめでとうございます。先生は本年度函館に於ける第四番目のホールハリス・フェローであります。前より私と約束致しまして居りましたが、なかなか実現しませんでしたところ、ロータリー創立記念日を間近にし且つ又ドルの値の下ったところであられたという事はまことに先見の明があったのではなからうかと思うのであります。たまたま本日私が参りましたところ、此の様なうれしいニュースに接する事になりましたが、私が此のクラブに参りますと時には出席率100%とか、時には新入会員があったとか、何かしらうれしい事がある様であります。今日も此のあと、何か良い事がある様な気が致します。一つある事は二つある。二つある事は三つあると申しますが、良い事が重なります様期待致します。本日は俣野先生おめでとう御座居りました。

●職業奉仕委員長報告

職業奉仕という事はどこまでその範囲であるかと常々なやむのでありますが、此の度、森秀樹会員の御協力を得まして母校であります函館工業高等学校に参りまして卒業生を対称に我々の経験談などを話して参りました。2月10日電気及び電子科の生徒約90名に対し、当方からは山田・下郡山・山本・野村会員の四名が参りまして約3時間程話し合いを行いました。有意義な会合だったと思って居ります。学校側よりも感謝されまして、今迄この様な会合はなかった。出来る事ならば来年より全卒業生徒に話してもらいたいという事になり大いに面目をほどこして参った次第であります。

此の様な催しも亦職業奉仕の一つでなからうかと考えて居ります。

●ニコニコボックス

- 1、新会員：前回例会時の遅刻のおわびとして
- 2、俣野会員：御母堂様2月14日で満93才になられた記念として

●会員卓話 私と鉄道と建設業 渡部 堅司 会員

先ず私の事ですが、生まれは大雪山の麓旭川市の近郊であります。本名は「わたなべかたし」とよく言はれますが、私は「わたなべけんじ」であります。この堅司と云う名前にはいわくがあり、実は祖父が渡部健治であります。この祖父が私が生れた事

を大変よろこびまして、父に自分の名前を孫につがせる様に云いつけました。ところがこの祖父は大酒呑みで皆に苦勞させて居ったとかで、父は云いつけどうり「けんじ」とは命名しましたが、内容は酒を飲まぬ様にとの思いをこめて堅く司するという事にしたそうであります。この親の思いがこめられた名前の故でしょうか、54才の今日までお酒の味がわからずに居ります。

次に私の人生の職業であります。幼年時代よく北海道庁の測量隊の一行が私の家に宿泊したものであります。ある時測量隊が庭先きで勢揃いをして現場に向う時に数台のトランシットを調整して居りましたが、その技師の方が私を抱きあげてトランシットの望遠鏡をのぞかせてくれました。はるか遠くの間山が一瞬にして目の前にはっきりと見えたのはびっくり致しました。亦紅白の測量旗をかついで出発する光景を見てあこがれを持った訳でしょうか、中学校卒業時には土木技術者を目ざす事になり、これが一生の仕事となった次第であります。

昭和14年3月北大附属土木専門部を卒業し、早速外地雄飛を志し朝鮮総督府鉄道局に奉職し、鉄道局技手を拝命致しました。これが土木技術を通じて鉄道生活32年の手始めであります。以来昭和20年12月旭川に帰るまで約7年間朝鮮の鉄道生活が続いたのであります。当時の朝鮮鉄道は日本の大陸政策で軍事的にも経済的にも大変重要であり、日本と大陸との長大なかけ橋となって居りました。私の行った当時は、京城-新義州間全線複線、京城-元山-元山-会寧間の複線工事にとりかかって居り、建設改良の最もはなやかな時でありました。私は約3年間本局に於いてこれらの工事の国家予算関係の仕事を担当し、東京駐在も半年ほどやりました。昭和16年当時下関-釜山間の海底トンネルが計画され、本州側は下関の彦島から海底に入り対島を経て釜山近くに上陸して朝鮮鉄道につながる青写真が完成して居り、土木屋として血を湧かせて居た事もありました。

又、此の頃から東京-シンガポール間の弾丸列車、或いは砂漠を通過してヨーロッパへの直通列車を走らせるという計画もありました。これらの夢が30年後の現在、青函トンネルや新幹線の建設となって工事が進められて居りまして、日本人の根強さを今更ながら感じて居る次第であります。京城の本局勤務終る年の後北鮮に転勤しまして、元山から清津、会寧、上三峰を経て満州牡丹江に通ずる或鏡線の複線工事の現場を担当し助役として勤務致しましたが、昭和18年上司のすすめで妻をめとりました。食糧事情の悪い最中であり新婚生活も甘いものではありませんでした。昭和20年5月突然朝鮮軍から呼び出しがあり、トンネル技術者として軍囑託に任命済州島の築城指導に当れという軍参謀長直々の命令でありました。早速済州島にわたり築城(トンネル)の指導にあたりましたが、やがて8月15日が来て目の前に九州のある所で終戦を迎えたのでした。その時北鮮には妻と長女が残されて居りましたので、どんな事をしてでも北鮮に帰らねばならず、種々の困難をかさねて38度線を越えて単身潜入し、幸にも家族と相会いする事が出来ました。(その後の苦しい、そしてみじめな生活、或いは地獄の様な北鮮脱出行等は紙面の都合で割愛させていただきます)。破れワイシャツ1枚の姿で妻と1才の長女をつれて旭川の師団通りに降り立った時は寒さどころか毛氈の上を歩む様な気が致しました。

翌21年私は再度土木技術の道を歩むべく当時の運輸省に願書を出しましてきびしい試験でしたが採用されました。昭和21年鉄道囑託として採用されてから青函船舶鉄道管理局施設部長を最後にして昨年3月退職するまで約25年間国鉄の建設、改良、保線と土木技術をもって乏しい力ではありましたが、私の生活を顧りみず勤めて参った心算で御座います。私は結局通算32年、外地内地の両鉄道にお世話になり、何処でもよき友人、よき部下に恵まれ、定年を残して無事引退出来ました。振り返って唯々感謝する処が多い

のであります。此の間思い出或いは仕事上様々な感慨も次から次へと湧き出て参ります。特に室蘭保線区長時代、道南一帯をおそった集中豪雨（500ミリ）の時の状況が思い出されます（詳細に説明ありたるも割愛させていただきます）。

退職致しまして約1年になりますが、どんなに熟睡の夜中でも、電話のベルの音に間髪を入れずはね起きる習慣がぬけません。もう鉄道ではないんだと改めて云い聞かせますが神経はなかなか休みません。

次に私の今日の仕事について申し上げます。鉄道退職後札幌工業の取締役函館支店長として業界の一小経営の責任を負って居りますが、何んと云っても一年足らずの業者生活でありまして皆様の前で語る資格はないと考えて居ります。目下の建設業界は国内経済生長の恩恵を受け、無数の建設業が濫立して競争して居りますが、これからが最もむずかしい時期と思えます。此の時にあたりまして、私も馳け足で第二の人生を初心にかえて勉強し、社員、株主の為全力投球する事は経営者として当然であります。何と言っても社会の基礎として与えられた仕事を此の世代の所産と致しまして、後世に立派な財産として残すことが私の最大の責任であると思つて居ります。昨年退職時、記念として、結婚以来28年目始めて新婚旅行を兼ねて全国旅行をして参り、各地の主要な名城をつぶさに見物して参りました。数百年前の建造物が美しくそして今なお立派な姿で我々日本人の心にあるやすらぎを与えてくれる偉大さに、家内ともども改めて驚ろきを感じたのでした。現今余りにもインスタント的な建造物の多い中で何と立派な姿で造った人の心のしみじみとあふれて居る事よと感心致しました。此の真実を先人に学び、永久に恥じる事のない工事をやって行きたいと決意した次第であります。

★地区協議会 御承知の通り地区協議会は来る6月24日（土）25日（日）の両日、苫小牧市で開催されます。ホストの苫小牧R.C.では総力を結集して準備に取り組んでおられます。第一日は会長、幹事の会合で次期会長、幹事は本協議会出席が必須条件とされています。第2日は会長、幹事の外次の委員長が出席義務者となっています。

クラブ奉仕・社会奉仕・職業奉仕・国際奉仕・職業分類・ロータリー財団・会報編集者（ガバナー月信第9信より）

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
47. 2. 16	49名	35名	14名		
47. 2. 9	49名	40名	9名	8名	97.96%
在函クラブ	(2/3) 函館R.C. 90.24%	(2/8) 函館東R.C. 97.59%	(2/4) 函館五稜郭R.C. 100%		

次回例会日 3月1日
プログラム「総 会」

(柴田会報委員長)

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

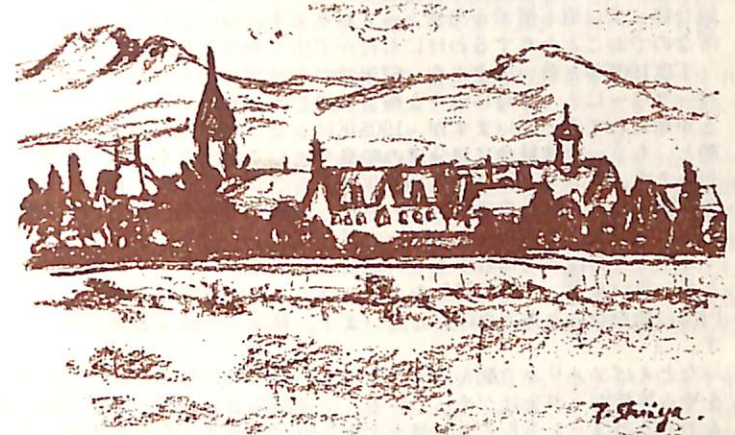
事務所 函館市若松町15-7拓銀ビル9階
ロータリー合同事務所
例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30



1972. 3. 1

第388回例会

1971~1972 第33号



トリスチヌの丘

椎谷龍彦会員

Goodwill begins with you 善意は先ずあなたから (ブライツホルツR.C. 会長指針)

本日のプログラム

「総 会」

第387回例会記録

- ◎司 会 船矢 健喜智会長
- ◎ゲ ス ト 小畑 信愛氏 (パストガバナー 函館R.C.)
- ◎ビ ジ タ ー 北見西R.C. 中川 孝一君 石油販売業
森 R.C. 阿部恵三男君
函 館R.C. 小畑 信愛君 他17名
函館東R.C. 飯田 真一君 他7名
函館五R.C. 佐藤 博君 他1名

◎会長報告 本日をもって退会する福田会員から手紙が来ております。記念品に対するお礼と又、お子様が病気をされたがよくなったとのこと。又、札幌東R.C.に新属する予定だとのこと。